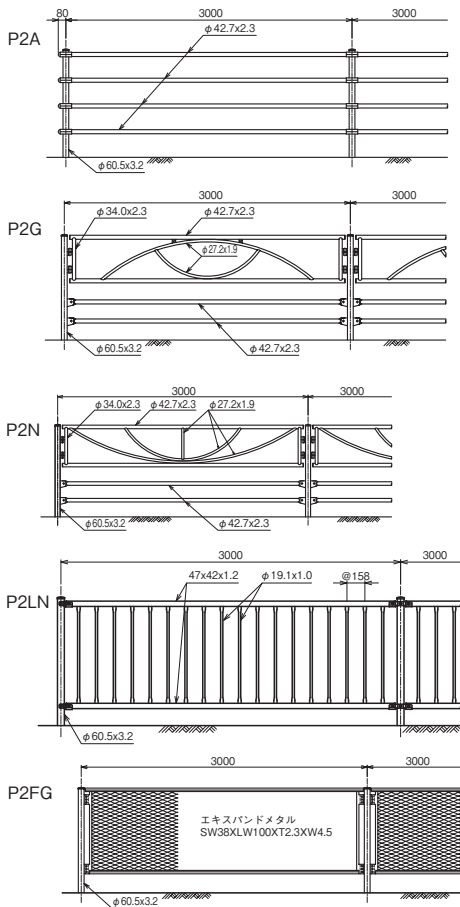


ペーブフェンス® 日鉄神鋼建材（株）

ペーブフェンスは、歩行者を保護する横断防止用および転落防止用のほか、学校や公園、工場の柵など広い用途にご使用いただけます。

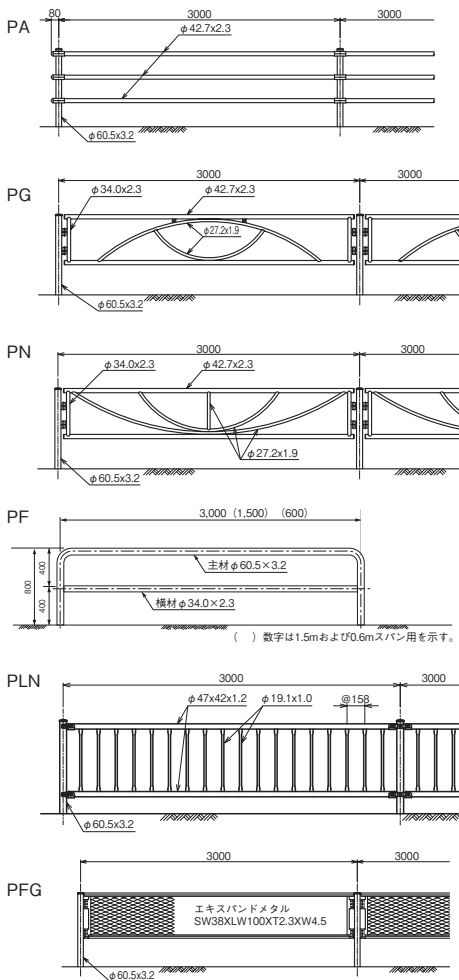
転落防止用ペーブフェンス H=1,100



ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

横断防止用ペーブフェンス H=800



ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

転落防止用ペーブフェンス

種類と仕様

ペーブフェンスは、丸パイプ型、エキスパンド型、格子型に区分できます。さらに、構造はセンタービーム方式やフロントビーム方式に区分され、多くの製品を取りそろえ幅広い用途に応じられるようになっています。

パイプ型ペーブフェンス

柵高 (m)	構造	記号	ビーム・パネル寸法 (mm)	支柱寸法 (mm)	参考質量 (kg/m)	
			厚さ×外径・幅×長さ	厚さ×外径×長さ		
1.1	横 ビーム タイプ	P2A (KPY-11F4)	-E	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×2,330	14.6
			-W		3.2×φ60.5×1,330	12.9
			-C		3.2×φ60.5×1,580	13.3
		P20 (KPY-11C4(N))	-E	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×2,330	13.9
			-W		3.2×φ60.5×1,330	12.2
			-C		3.2×φ60.5×1,580	12.7
		P2M (KPY-11T4)	-E	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ76.3×2,120 ^C _T	14.1
			-W		3.2×φ76.3×1,320 ^C _T	12.3
			-C		3.2×φ76.3×1,570 ^C _T	12.9
	パ ネル タイプ	P2G	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×2,300 ^C _T	15.8
			-W	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×1,300 ^C _T	14.1
			-C		3.2×φ60.5×1,550 ^C _T	14.5
		P2H	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×2,300 ^C _T	15.5
			-W	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×1,300 ^C _T	13.9
			-C		3.2×φ60.5×1,550 ^C _T	14.3
		P2I	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×2,330 ^C _T	15.3
			-W	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×1,330 ^C _T	13.4
			-C		3.2×φ60.5×1,580 ^C _T	14.0
		P2N	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×2,300 ^C _T	16.3
			-W	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×1,300 ^C _T	14.6
			-C		3.2×φ60.5×1,550 ^C _T	15.0
	格 子 タイプ	P2LN (KPT-1106J)	-E	1.2×950×3,000	3.2×φ60.5×2,330	12.2
			-W		3.2×φ60.5×1,330	10.5
			-C		3.2×φ60.5×1,580	10.9
エ キ ス パ ン ド タイプ	P2FG (KEP-1101)	-E	2.3×900×3,000 (950)	3.2×φ60.5×2,300 ^C _T	12.4	
		-W		3.2×φ60.5×1,300 ^C _T	10.8	
		-C		3.2×φ60.5×1,550 ^C _T	11.4	

注)「参考質量」は塗装仕上げ後の参考質量です。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

横断防止用ペーブフェンス

種類と仕様

ペーブフェンスは、丸パイプ型、エキスパンド型、格子型に区分できます。さらに、構造はセンタービーム方式やフロントビーム方式に区分され、多くの製品を取りそろえ幅広い用途に応じられるようになっています。

パイプ型ペーブフェンス

柵高 (m)	構造	記号	ビーム・パネル寸法 (mm)		参考質量 (kg/m)	
			厚さ×外径・幅×長さ	支柱寸法 (mm) 厚さ×外径×長さ		
0.8	横 ビーム タイプ	PA (KPY-8F3)	-E	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×1,830	11.1
			-W		3.2×φ60.5×1,030	9.7
			-C		3.2×φ60.5×1,230	10.1
		PO (KPY-8C3(N))	-E	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ60.5×1,830	10.6
			-W		3.2×φ60.5×1,030	9.2
			-C		3.2×φ60.5×1,230	9.6
		PM (KPY-8T3)	-E	2.3×φ42.7×3,000	3.2×φ76.3×1,670 ^C _T	10.7
			-W		3.2×φ76.3×1,020 ^C _T	9.3
			-C		3.2×φ76.3×1,220 ^C _T	9.8
	パ ネル タイプ	PG	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×1,800 ^C _T	10.0
			-W		3.2×φ60.5×1,000 ^C _T	8.6
			-C		3.2×φ60.5×1,200 ^C _T	9.0
		PH	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×1,800 ^C _T	9.7
			-W		3.2×φ60.5×1,000 ^C _T	8.4
			-C		3.2×φ60.5×1,200 ^C _T	8.7
		PI	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×1,830 ^C _T	9.4
			-W		3.2×φ60.5×1,030 ^C _T	8.1
			-C		3.2×φ60.5×1,230 ^C _T	8.5
		PN	-E	2.3×500×3,000	3.2×φ60.5×1,800 ^C _T	10.5
			-W		3.2×φ60.5×1,000 ^C _T	9.1
			-C		3.2×φ60.5×1,200 ^C _T	9.5
	タ イ プ	PF (KPT-801)		3.2×φ60.5×3,000	—	29.3
				3.2×φ60.5×1,500	—	19.7
				3.2×φ60.5×600	—	13.9
タ 格 子 タイプ	PLN (KPT-806J)	-E	1.2×650×3,000	3.2×φ60.5×1,830	11.9	
		-W		3.2×φ60.5×1,030	10.5	
		-C		3.2×φ60.5×1,230	10.9	
タ イ プ	PFG (KEP-8)	-E	2.3×490×3,000	3.2×φ60.5×1,800 ^C _T	9.6	
		-W		3.2×φ60.5×1,000 ^C _T	8.3	
		-C		3.2×φ60.5×1,200 ^C _T	8.6	

注)「参考質量」は塗装仕上げ後の参考質量です。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。